

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達支援事業所エールマリヤ		
○保護者評価実施期間	実績なし		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	(回答者数)	
○従業者評価実施期間	2025年2月16日 ～ 2025年2月25日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4 (回答者数)	4
○訪問先施設評価実施期間	実績なし		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年3月1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との連携	対象の保育所との連携を開始時より頻繁に行っている。	より幅広く関係機関との連携を進めることで、協力体制の強化を図る。
2	研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会の確保	職員の資質向上に関して、最短入職から現場で必要なサポートを提供しており、経験を積むことでできる個人研修を取り入れている。	職員が自発的に休憩を取る時間も確保できるよう努めるとともに、経験年数に応じたさらなる専門性向上を目指す。
3	専門家や専門機関等との情報共有	訪問先施設との情報共有において、保護者の了解を得て、子どもの「ことばと発達」に関する情報交換を進められるように工夫している。	今後のさらなる情報共有や連携の質の向上に努める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っている。	家族の福祉の向上を図るための研修やイベントとして、今後「利用家族全員が参加できるイベント」をつくる必要がある。また、父/母の会や保護者会といった、利用者が記録の開示等を受けるための場を設けていない。	家族全体への支援を充実させるため、イベントの企画・実施を行うとともに、保護者会等の情報開示の場を設ける。
2	安全計画の作成、研修や訓練、安全管理が十分された中での支援	安全計画の作成、研修について、自己評価では改善が必要な点があった。	安全管理体制の点検と強化を行い、リスク管理に関する適切な対応を行う。
3	保護者向け評価表による内容の業務改善	保護者評価の結果を今後の評価の指標と位置づけており、まだ実施改善にはつなげられていない。	保護者評価の結果を分析し、具体的な実施改善項目を策定・実行する。